

令和7年（2025年）度行政評価シート【個表】

令和 7 年 6 月 23 日

評価対象事業		評価者	道路課長 秋山 崇	
都整-13	道路橋りょう管理運営事業	☒ 自治事務	主管課	道路課
		☐ 法定受託事務	関連課	
総合計画上の位置付け	分野	施策の方針		

1 事業の目的

対象	市民等
意図	市民等の安全性、利便性を確保するため。
効果	安全で円滑な交通を確保するための施設保全を図る。

2 令和6年(2024年)度を実施した事業の概要

・土木総合情報管理システム保守及び機器等の管理を行った。

3 事業を構成する事務事業(最小事業)実績

枝番号	事務事業	実施した主な事業 (主な経費等)	指標(単位)	令和6年度		令和7年度	達成度
				指標(実績値/目標値)		指標(目標値)	
				事業費(決算/当初)(千円)		予算額(千円)	
01	土木総合情報管理システム等管理事業	土木総合情報管理システム機器賃借料等		- / -	-	-	
				47,177 / 47,552	47,552	47,552	
02	一般事務経費	消耗品費、印刷製本費、備品修繕料、電信料、筆耕翻訳料		- / -	-	-	
				974 / 1,003	1,003	1,003	
03				/			
				/			
04				/			
				/			
05				/			
				/			
06				/			
				/			
07				/			
				/			
08				/			
				/			
09				/			
				/			
10				/			
				/			
		財源内訳	国県支出金	/			
			地方債	/			
			その他特定財源	/			
			一般財源	48,151 / 48,555	48,555	48,555	
		事業費の合計(千円)		48,151 / 48,555	48,555	48,555	
		人件費(千円)			8,652	9,391	

4 この事業に関わる職員数(毎年度4月1日時点)

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
正規職員等	1.1	1.2	1.2	1.2	1.1	1.1
会計年度任用職員	0	0	0	0	0	0

5 評価結果

(1) 最小事業評価

枝番号	事務事業	指標分析の推移、目標未達の理由	上位施策にどう寄与したか、構成する事業としての妥当性	事業実施上の課題、改善点
01	土木総合情報管理システム等管理事業	日常の執務環境に係る経費が主体となり又内容也多岐にわたり、整理し難いため指標の設定はしないこととする。	執務環境の整備に係る経費が主体となっており、上位施策の達成に不可欠なものである。	システムを運用している部署(令和7年度時点4部12課)に係る統括管理運営については、道路課が行っているため、急なシステム更新や不具合等の応急対応が必要となり、通常業務に影響を及ぼしていることから、運用課の協力体制を確保し円滑な業務実施に努める。
02	一般事務経費	一般事務経費のため指標を設定していない。	—	—
03	0			
04	0			
05	0			
06	0			
07	0			
08	0			
09	0			
10	0			

(2) 視点別評価

効率性	事業費の削減余地はないか		1 事業費の削減余地はない
	事業の外部化(民営化・業務委託等)はできないか		3 外部化ができる事業はない
	関連・類似する事業の統合はできないか		3 統合できる事業はない
妥当性	各事業の実施に対する市民ニーズはあるか		1 市民ニーズは変わらずにある
	民間によるサービスで代替できる事業はないか		3 民間によるサービスで代替できる事業はない
有効性	事業の上位施策に向けた貢献度はどうか		3 上位施策の貢献度を計ることはなじまない
公平性	受益者負担は公正・公平か	△.負担未導入	△-3 受益者が特定できないため、受益者負担を求めることができない
協働	市民等と協働して事業を展開しているか	△.協働未実施	△-2 市民等と協働して実施する事業はない
			協働実施済の場合のパートナー

(3) 総合評価

※最小事業評価を踏まえて、今年度以降の取組方針等を記載する

【今後の方針】	☐ 拡充	☐ 改善・変更	☒ 現状維持	☐ 縮小	☐ 休止・廃止
当該事業の予算は土木総合情報管理システムに係る賃借料や保守点検委託が主なものとなっていることから、今後も予算を維持していく必要がある。また、将来的なシステムの在り方について運用課と調整していく。					
道路課の事業のほか他課の事業(委任等)及び無電柱化にかかる事務、用地取得関連事務により、職員2名、会計年度職員1名分の人員が不足している。					

【参考】

◎事業実施に係る主な指標

指標(単位)							単位	
指標設定理由	年次	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	
	目標値							
	実績値							
	達成率							

指標(単位)							単位	
指標設定理由	年次	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	
	目標値							
	実績値							
	達成率							

◎他市比較・ベンチマーク(県内外自治体など他自治体や民間団体との比較値)

比較事項								
団体名	鎌倉市							
他市実績								

当該事業実施に伴う 他市比較に関する考え方	
--------------------------	--